

2025年度 A入試 社会 の出題の誤りについて お詫び

2月1日に実施したA入試におきまして、以下の通り出題の誤りがありました。お詫びしてご報告いたします。

2025年度 A入試 社会 [1] 問1

D. 松阪牛 と記載するべきところ、D. 松坂牛 と誤って記載しておりました。

受験生の不利とならないよう、答案を精査したうえで、合否判定を行いました。

この度は、皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけし、大変申し訳ございません。  
以後、このようなことのないよう再発防止に努めて参ります。

2025年度

A

## 社会 (1)

受験番号

[注意] 答えはすべて解答用紙に書きなさい。

## [1] 次の問いに答えなさい。

問1 次のA～Eに関係が深い都道府県をそれぞれ答えなさい。

- A. 松下村塾 B. 丸亀うちわ C. 鮫江めがね D. 松坂牛 E. わんこそば

問2 本州四国連絡橋には、『神戸・(1)ルート』、『児島・坂出ルート』、『(2)・今治ルート』の3つのルートがある。

空らん(1)、(2)にあてはまるものを、次のア～オよりそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 尾道 イ. 高松 ウ. 徳島 エ. 鳴門 オ. 吳

問3 表1は、主な魚介類の都道府県別生産割合(2022年、上位3位)を示している。表をみて、以下の問いに答えなさい。

表1

	まぐろ類	かつお類	X	Y	Z
宮城県	16.0%	① 29.3%	② 97.9%	② 25.6%	③ 58.5%
① 15.5%	宮城県 16.9%	青森県 0.8%	鳥取県 13.2%	宮城県 15.5%	
高知県 9.9%	東京都 8.6%	秋田県 0.5%	兵庫県 11.2%	岡山県 8.9%	

『日本国勢団会 2024/25』による

(1)表1のX～Zにあてはまるものを、次のア～カよりそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 養殖のり類 イ. 養殖かき類 ウ. かに類 エ. いわし類 オ. さけ・ます類 カ. さば類

(2)表1の①～③にあてはまる都道府県をそれぞれ答えなさい。

問4 表2は、愛知県・大阪府へ通勤・通学のために他府県から流入する人口の割合を示している(2020年10月1日現在)。

それぞれの第1位の府県を、次のア～クより1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア. 静岡県 イ. 岐阜県 ウ. 三重県 エ. 滋賀県
- 
- オ. 京都府 カ. 奈良県 キ. 兵庫県 ク. 和歌山県

表2

	愛知県へ流入 19.7万人	大阪府へ流入 71.7万人
1位	61.6%	52.6%
2位	23.2%	21.9%
3位	7.5%	15.3%

『日本国勢団会 2024/25』による

問5 北海道が産業別製造品出荷額で全国第1位(2021年)のものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。また、北海道でその製造品が多く生産されている理由を、他の産業とのつながりをふまえて説明しなさい。

- ア. 食料品 イ. 石油製品・石炭製品 ウ. 鉄鋼業 エ. 金属製品

問6 日本で農業につく人の約7割が65歳以上の高齢者である(2023年)。この状況が日本の農業にどのような影響をおよぼすか説明しなさい。

## [2] 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

昨年、イギリスの下院で総選挙があり、(1)党が圧勝して注目を浴びました。長らく続いた(2)党政権下では、EUからの離脱が決定し、その後は新型コロナウイルスの流行によって社会が混乱しました。その間、イギリスで3人目の女性首相である(3)首相も登場しましたが、在任期間は非常に短いものでした。

現在のイギリスは、(1)党の①党首である(4)首相を中心に政権が運営されています。14年ぶりの(1)党政権ですが、イギリスの野党は「(5)の内閣」を組織しているのでスムーズに政権交代ができるといわれています。二大政党制のイギリスでは、2つの政党のどちらか1つの政党が下院の議席数の(6)を得ることが多くあります。この場合、(6)の議席を得た1つの政党で政権を担当する単独政権になります。一方、②多党制の国の場合、最も多く議席を得た政党でも、全体の(6)の議席を得ることが難しいため、【A】政権になりやすいと考えられています。

アメリカも二大政党制ですが、【B】制ですので少し様子がちがいます。アメリカでは、2つ以上の政党で政権を運営することなく、【B】選挙で勝利を収めた政党が政権につきます。アメリカでは議会の議員と【B】が別々の選挙で選ばれているので、議会の多数派の政党と【B】の所属する政党が異なることがあります。【C】権を持つ議会と行政権を持つ【B】が対立する場面も見られます。

複数の政党が政権を競い合い、論争しながら政治を進めていくことを③政党政治とよびます。政党の役割の1つに、④国民の政治的選択を助ける「国民と政治のかけ橋」という役割があり、この役割が不十分だと⑤投票率の低下にもつながると考えられています。

問1 空らん(1)～(6)にあてはまる語句を、次のア～セよりそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 共和 イ. 保守 ウ. 労働 エ. 民主 オ. トランプ カ. バイデン キ. スターマー ク. ハリス
- 
- ケ. ト拉斯 ク. 3分の1 サ. 過半数 シ. 光 エ. 希望 セ. 影

問2 空らん【A】～【C】にあてはまる語句を答えなさい。

問3 下線部①について、昨年、日本の自由民主党で党首にあたる総裁を選ぶ選挙があった。この選挙に投票するのはどのような人か、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 全国の有権者 イ. すべての国会議員 ウ. 地方公務員 エ. 自由民主党の党員

[注意] 答えはすべて解答用紙に書きなさい。

- 問4 下線部②の多党制は、二大政党制と比べてどのような長所があるか、1つあげて説明しなさい。
- 問5 下線部③について、日本で政党が登場したのは明治初期である。明治時代に結成された自由党の党首を答えなさい。
- 問6 下線部④について、国民の政治的選択を助ける「国民と政治のかけ橋」という役割を果たすために、政党は具体的にどのようなことをすればよいか。あなたの考えを1つあげて説明しなさい。
- 問7 下線部⑤について、2024年の衆議院議員選挙の投票率に最も近いものを次のア～オより1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 34% イ. 44% ウ. 54% エ. 64% オ. 74%
- 問8 2024年の衆議院議員選挙では「政治とカネ」をめぐる問題が注目された。「政治とカネ」の問題を改善するために昨年改正された法律名を答えなさい。

## [3] 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

日本の社会は古くから物や人の移動により発展してきました。打製石器の原材料になる(1)石は、産地が和田<sup>ヒタ</sup>峠などに限定されているため、当時の人々の交易の範囲を知る手がかりになります。弥生時代の人々が生活していた①吉野ヶ里遺跡からは、中国製の貨幣、出雲地方の青銅器、沖縄の貝でできたうで輪が見つかっており、人々が広い範囲で交易を行い、王や豪族が大陸の技術や文化を取り入れていたことがわかります。8世紀になると、国を治めるための法律ができあがり、②都には日本各地から税として多くの特産物が運ばれ、国づくりを支えました。聖武天皇の呼びかけにより、752年、東大寺に完成した③大仏には、全国から運ばれた銅、金、銀、水銀が使われました。物の移動は日本と外国との間でも行われ、平安時代には④平清盛が中国との貿易を進め、銅錢・絹織物・陶磁器などを輸入し、金や刀剣などを輸出して利益をあげました。室町時代に陸上輸送をになっていた(2)は1428年の正長の土一揆の中心となりました。16世紀には織田信長が⑤安土に城下町を築き、商業や工業をさかんにしました。江戸時代には、將軍(3)の時に制度が始まった参勤交代で大名が移動するために街道や宿場町の整備が進み、町人や農民の中には観光を兼ねてお寺や神社にお参りの⑥旅に行く者もいました。

明治時代になると、⑦1872年には新橋と(4)の間に鉄道が開通し、物や人の移動は大きく変化しました。日本と外国との間の物の移動もさかんになりましたが、⑧幕末に欧米諸国と結ばれた条約により、日本は安い外国製品から国内産業を守ることができませんでした。

太平洋戦争後、戦争中に空襲などの被害を受けた⑨都市に住む人々は食べ物や生活物資の不足に苦労しました。その後、⑩東海道新幹線の開通など、物や人の移動は高速化が進みましたが、最近では、いわゆる⑪「物流の2024年問題」が起きています。

- 問1 空らん(1)～(4)にあてはまる語句を答えなさい。
- 問2 下線部①について、この遺跡は集落のまわりが二重のほりやさくで囲まれている。このような集落を何と呼ぶか、答えなさい。
- 問3 下線部②について、この税の名前を次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 衛士 イ. 雜徭 ウ. 調 エ. 稽
- 問4 下線部③について、朝廷は、僧の行基を大仏づくりに協力させた。この理由を説明しなさい。
- 問5 下線部④について、平清盛が海上交通の安全をいのって守り神をまつった神社を次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 太宰府天満宮 イ. 厳島神社 ウ. 伊勢神宮 エ. 出雲大社
- 問6 下線部⑤について、次の説明文の空らんにあてはまる語句を答えなさい。
- 【織田信長は安土と( )を結ぶ水路をつくり、水上交通を便利にした。】
- 問7 下線部⑥について、旅にあこがれる人々の心をとらえた「東海道五十三次」の作者名を答えなさい。
- 問8 下線部⑦について、次のア～エは1872年よりも後のできごとである。古いものから年代順になるように記号を並べなさい。
- ア. 西南戦争がおこる イ. 大日本帝国憲法が発布される ウ. 地租改正が行われる エ. 日清戦争がおこる
- 問9 下線部⑧について、これは欧米諸国から日本に対して認められていなかった権利があったためである。
- (1)その権利を何というか、解答らんにあてはまるように答えなさい。
- (2)欧米諸国との間で条約改正に成功し、1911年にこの権利を回復した外務大臣の氏名を答えなさい。
- 問10 下線部⑨について、この時期に都市に住む人々が食べ物や生活物資を手に入れるために行ったことを説明しなさい。
- 問11 下線部⑩は1964年のできごとである。次のア～エより1960年代のできごとではないものを1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 日本の国民総生産額が世界第2位になる イ. NHKがテレビ放送を開始する  
ウ. 政府が国民所得倍増計画を発表する エ. 初めてのオリンピック・パラリンピック東京大会が開かれる
- 問12 下線部⑪について、次の説明文の空らんにあてはまる語句を答えなさい。
- 【物流の2024年問題とは、( )改革を目的として、2024年の4月からトラック運転手の時間外労働時間を年間最大960時間までに制限するようになった結果、人手不足により物流のどこおりが心配される、という問題である。】

## [1]

問 1	A		B		C		
	D		E		問 2	1	2
問 3	(1)	X	Y	Z			
	(2)	①	②		③		
問 4	愛知県		大阪府				
問 5	記号	理由					
問 6							

## [2]

問 1	1	2	3	4	5	6		
問 2	A				B		C	問 3
問 4								
問 5								
問 6								
問 7		問 8						

## [3]

問 1	1	2			3		4
問 2				問 3			
問 4							
問 5		問 6	問 7				
問 8	→ → →			問 9	(1)		(2)
問 10							
問 11		問 12					